

## 第39期第16回理事会議事録

日 時：2017年10月30日（月）18時00分～20時10分

会 場：北海道大学学術交流会館第3会議室（北海道  
札幌市）

出席理事：岩崎俊樹，榎本 剛，近藤 豊，佐藤 薫，  
佐藤正樹，塩谷雅人，高薮 出，竹見哲也，  
坪木和久，仲江川敏之，平松信昭，廣岡俊  
彦，藤部文昭，堀之内武，山田和孝，渡部  
雅浩，以上16名  
（理事現在数20名）

出席監事：鈴木 靖，以上1名

その他の出席者：長谷部文雄（北海道大学），林 久  
美（気象庁）（以上北海道支部），横手（事  
務局）

### 議 題

議事に先立ち岩崎理事長より，秋季大会を担当し  
た北海道支部に対して感謝の意が表明された。

1. 第39期第15回理事会議事録の確認
2. 会員の新規加入等について

新入会16，退会16を全会一致で承認した。2017  
年9月11日現在，会員数3,527名で個人会員は3,293  
名。

3. 「松野賞」創設に関する細則の改正，規程の制  
定

春季大会及び秋季大会において特に優秀な口頭  
発表を行った大学院生に対する顕彰のため，「松  
野賞」を創設すること，これに伴う細則の改正に  
ついて全会一致で承認した。松野賞受賞者選定規  
程については用語の統一等一部修正のうえ承認し  
た。

4. 業務執行理事の報告

企画調整（理事長）…運営改善検討部会における  
収支の改善に向けた検討状況と，今後の作業  
方針に関する報告。

庶務（庶務担当理事）…以下の報告があった。

- 1) 転載許可

なし

- 2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：第6回都市環境デザインフォーラム「暑  
熱環境に適応した都市環境デザインの  
実践」

主催：一般財団法人日本建築学会

期日：2017年11月20日

場所：建築会館ホール

名義：後援

②名称：No.17-119 講習会「工学とインフォマテ  
イクス～最適化からビックデータ活用  
まで～」

主催：一般社団法人日本機械学会 流体工学  
部門

期日：2017年12月20日

場所：日本機械学会会議室

名義：協賛

③名称：第55回アイソトープ・放射線研究発表  
会

主催：公益社団法人日本アイソトープ協会

期日：2018年7月4日～6日

場所：東京大学弥生講堂

名義：協賛（運営委員選出）

- 3) その他

なし

会計（会計担当理事）…以下の報告があった。

・2017年9月分の収支及び現預金検査報告。

・調達規則及び要領の制定について全会一致  
で承認した。

5. 委員会からの報告

講演企画…以下の報告があった。

・秋季大会の講演数，申込状況について報告。

・2017年度JpGU連合大会における気象学会主  
催スペシャルセッションについて，主催1件，

共催9件の応募があったことが報告された。

- ・来年度の予稿集について、冊子体のほか電子版のダウンロードを用意する方針であることが示された。

- ・2018年度春季大会専門分科会について、1件の申込みがあった。内容を全会一致で承認した。

- ・2018年度秋季大会について、ポスターセッションの開催を2日とすることが報告された。例年程度の件数には対応可能であることを確認。

天気…以下の報告があった

- ・Vol. 64 No. 10 (2017年10月号) の掲載記事と、Vol. 64 No. 11, 12, Vol. 65 No. 1 (2017年11, 12月及び2018年1月号) の予定記事の報告。

- ・研究を本務としない機関の職員からの掲載料免除申請について承認したことが報告された。

- ・来年度の印刷の入札結果報告。

気象集誌…以下の報告があった。

- ・論文の審査状況についての報告。

- ・気象集誌の国際情報発信強化を目指した科研費申請についての報告。

SOLA…以下の報告があった。

- ・査読進捗状況についての報告。

- ・科研費について、気象集誌と一緒に申請を考えていることが報告された。

学術…以下の報告があった。

- ・10/2からスタートした学術会議第24期について、メンバーと活動方針に関する報告

- ・ICSU (International Council for Science : 自然科学系) とISSC (International Social Science Council : 社会科学系) が併合し、ISC (International Science Council) を組織することが10/26に決定されたことが報告された。

国際学術交流…以下の報告があった。

- ・10月23, 24日に釜山で開催されたACM2017について報告。韓国開催で韓国国内の学生の参加が多かったこと、講演申込269件に対し、日本からの参加が30件と少なかったことが報告された。

- ・ACM2017の前日に行われたBusiness Meetingに関する報告。ACM2019 (中国がホスト) に関する意見交換及びIFMSへの対応について検討した。

電子情報…以下の報告があった。

- ・本日12:00~12:30大会B会場で電子情報委員会を実施し、ウェブサイトやメーリングリストの改善について討議するとともに、ログイン機能及び予稿集配信システムの進捗状況について報告した。

- ・学会ホームページの新着情報が見やすくなるように、関連委員会と協議の上コンテンツ整理を進めている。

人材育成・男女共同参画…以下の報告があった。

- ・学会からの保育支援利用者に対してアンケートを実施していることが報告された。

- ・若手科学者サミット、女子中高生夏の学校2017に参加し、人材育成・男女共同参画の観点からの普及活動を行ったことが報告された。今後も参加を呼びかける方針。

- ・人材育成・男女共同参画委員会ホームページを随時更新している。学会ホームページから辿りやすくすることが提案された。

- ・ワークライフバランスに関する会員の意識調査をWEB経由で実施したこと、意見交換会を実施する予定であることが報告された。

平成29年11月24日

公益社団法人日本気象学会

理事長 岩崎 俊樹

監事 鈴木 靖